【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和5年1月10日(2023.1.10)

【国際公開番号】WO2021/215499
【出願番号】特願2022-517090(P2022-517090)
【国際特許分類】
Ｃ１０Ｍ129/76(2006.01)
Ｆ１６Ｆ　7/09(2006.01)
Ｆ１６Ｆ 15/02(2006.01)
Ｆ１６Ｃ 33/24(2006.01)
Ｃ１０Ｎ 40/06(2006.01)
Ｃ１０Ｎ 30/06(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１０Ｍ129/76
Ｆ１６Ｆ　7/09
Ｆ１６Ｆ 15/02　　Ｅ
Ｆ１６Ｃ 33/24　　Ｚ
Ｃ１０Ｎ 40:06
Ｃ１０Ｎ 30:06

【手続補正書】
【提出日】令和4年10月19日(2022.10.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
水素含有ダイヤモンドライクカーボンにより被覆された摺動部材に用いられる潤滑油組成物であって、
基油と、摩擦調整剤と、を含有し、
前記摩擦調整剤は、ペンタエリスリトールの脂肪酸エステルを含有する、
潤滑油組成物。
【請求項２】
請求項１に記載の潤滑油組成物であって、
前記ペンタエリスリトールの脂肪酸エステルを０．２質量％以上含有する、
潤滑油組成物。
【請求項３】
請求項１に記載の潤滑油組成物であって、
前記ペンタエリスリトールの脂肪酸エステルの総水酸基価が２．２０ｍｇＫＯＨ／ｇ以上である、
潤滑油組成物。
【請求項４】
請求項１に記載の潤滑油組成物であって、
前記ペンタエリスリトールの脂肪酸エステルは、ペンタエリスリトールモノエステル、ペンタエリスリトールジエステル、ペンタエリスリトールトリエステル、及びペンタエリスリトールテトラエステルから選択される複数のエステルである、
潤滑油組成物。

【請求項５】
請求項２に記載の潤滑油組成物であって、
前記ペンタエリスリトールの脂肪酸エステルの含有量は、潤滑油組成物の全量に対して、０．２質量％以上１０．０質量％以下である、
潤滑油組成物。
【請求項６】
請求項２に記載の潤滑油組成物であって、
前記ペンタエリスリトールの脂肪酸エステルとして、ペンタエリスリトールモノエステル又はペンタエリスリトールジエステルを、前記潤滑油組成物の全量に対して、２．０質量％以上６．０質量％以下含む、
潤滑油組成物。
【請求項７】
請求項１から６のいずれか１項に記載の潤滑油組成物であって、
前記摺動部材が緩衝器である、
潤滑油組成物。
【請求項８】
請求項１に記載の潤滑油組成物を用いた摺動機構であって、
少なくとも摺動部分が水素含有ダイヤモンドライクカーボンにより被覆された摺動機構。
【請求項９】
請求項８に記載の摺動機構であって、
通常動摩擦係数と微低速摩擦係数との比である（通常動摩擦係数）／（微低速摩擦係数）が１．２０未満である、
摺動機構。